

乳用牛確保・改良促進対策事業

目 的

酪農経営の改善と県内生乳生産量の維持拡大を図るため、高能力乳用牛の外部導入や後継牛の確保、性判別精液の利用推進による乳用牛群の改良を促進するとともに、早期妊娠判定技術や研修会等による繁殖成績向上の取組を支援し、乳用牛1頭当たりの産乳量を増加する。

現 状

- ・佐賀県の経産牛の1頭当たり年間産乳量は、都府県平均より少ない。
- ・農家の高齢化や後継者不足による飼養戸数・飼養頭数が減少する一方で、既存農家も規模拡大に多額の投資が必要であること等から現状維持意向であり、県内生乳生産量がさらに減少することが懸念される。

事業内容

対象経費	補助率	事業量	県補助金
① 乳用牛の確保に資する取組			
ア 高能力な乳用牛の導入	定額 初任牛(乳用種):70千円 初任牛(FI,和牛):35千円	95頭	4,200千円
イ 自家育成による後継牛の確保に対する助成	定額 20千円	200頭	4,000千円
ウ 高能力な乳用牛の性判別精液の利用	1,500円/本を 超える額の1/2	350本	1,225千円
② 繁殖成績向上に資する取組			
ア 乳汁検査	1/4以内	500回分	100千円
イ 繁殖成績向上のための研修会の開催等	1/2以内	—	55千円
③ ゲノミック評価による牛群改良の現地実証事業	—	—	2,385千円
計	—	—	11,965千円

事業期間

令和5年度～令和8年度